

令和3年度 琉球大学女性研究者支援研究費 公募要領

1. 本研究費目的

本研究費は、本学の教育研究の質の向上を図るために、中長期的展望に立った女性研究者の育成支援プロジェクトを進めることを目的とする。

特に本学が掲げる将来像【本学の強みを発揮し、新しい学術領域である熱帯島嶼・海洋・医学研究の国際的な拠点として「アジア・太平洋地域の卓越した教育研究拠点大学」を目指す。】をふまえつつ、その実現に向けて将来有望な女性研究者による先進的、独創的研究課題を厳選して支援し、その実績を基に当該研究者が科学研究費助成事業（以下「科研費」という。）を獲得し、自立するためのスタートアップ事業である。

2. 研究期間

採択決定後～令和4年3月31日

3. 申請資格者

区分1: 令和3年度の科研費「基盤研究B、挑戦的研究（開拓）、国際共同研究強化B」の研究代表者として申請し、不採択B*以上であった者

区分2: 令和3年度の科研費「基盤研究C、挑戦的研究（萌芽）、若手研究」の研究代表者として申請し、不採択A*であった者

※不採択B以上とは、令和3年度科研費の審査結果開示において「応募細目における採択されなかった研究課題全体の中でのあなたのおおよその順位」が「A」又は「B」の場合とする。

（同じく、不採択Aとは、「A」の場合とする。）

- すべての区分について、以下の①～④の要件を全て満たすこと
 - ① 令和4年4月1日以降も本学に所属予定の女性研究者であること。
 - ② 他に科研費の採択課題を持たないこと。
 - ③ 本学が定める研究者倫理・研究費公正執行教育を受講していること。
 - ④ 科研費等獲得インセンティブ経費を申請していないこと。
- 若手・女性・女性(グループ)・外国人研究者支援研究費のいずれか1つを選択し、応募すること。

4. 申請要件

- 本研究費に採択された場合は、科研費申請支援アドバイザー制度等を利用して、令和4年度科研費に申請すること。

5. 申請方法

以下の書類（各1部）を必ず各部局等でとりまとめの上、令和3年5月14日（金）

17:00（期限厳守）までに別添申請一覧を付して、総合企画戦略部 研究推進課 研究推進係へメールで提出すること。

【メールアドレス srpu@acs.u-ryukyu.ac.jp】

- ① 申請書（別紙様式1）

- ② 令和3年度科研費の研究計画調書の写し
- ③ 審査結果開示をプリントアウトしたもの(令和3年度科研費の審査結果等の開示制度があり、開示を希望した場合は、開示が行われ次第提出のこと)
※別紙様式は研究推進課HP(ニュース・トピックス欄)からダウンロード可能。
(URL: <https://gspd.skr.u-ryukyu.ac.jp/gakusaibu/kenkyu/>)
※研究者個人からの直接申請は受理しない。

6. 配分規模

- 区分1 : 1件あたり上限100万円
- 区分2 : 1件あたり上限 80万円

7. 審査基準と選考

次の点に着目し、研究推進機構長が指名する者で構成する審査委員会において、別途定める評価基準に基づき、書面審査及びプレゼンテーションにより選考する。選考結果について、研究推進会議の議を経て、学長が採否及び配分額を決定する。

- ① 研究課題の学術的重要性
- ② 研究方法の妥当性
- ③ 研究遂行能力(過去の外部資金獲得実績や研究業績等)

8. 採択結果の公表

採択者の所属部局、職名、氏名、研究課題名、配分額の一覧をホームページ等で公表する。

9. 成果報告

事業終了後、1ヶ月以内に、経費執行報告書(別紙様式2)及び成果報告書(別紙様式3)を総合企画戦略部 研究推進課 研究推進係に提出すること。

なお、実施状況を把握するため、必要に応じてヒアリング等を行う場合がある。成果報告書はホームページ等で公表する。

10. 研究成果における謝辞の表示

本研究費により得た研究成果を発表する場合は、本研究費の助成を受けたことを必ず表示すること。

Acknowledgement(謝辞)の記載例は、次のとおり。

【英文】: This work was supported by University of the Ryukyus Research Project Promotion Grant for Young Researchers (No.・・・).

【和文】: 本研究は琉球大学女性研究者支援研究費(No.・・・)の助成を受けたものです。

※No.については、別途通知する。

<申請書提出・問い合わせ先>
総合企画戦略部 研究推進課
研究推進係 仲座
TEL : 8932 FAX : 8185
e-mail : srpu@acs.u-ryukyu.ac.jp